

「全国木橋サミット 2026 in 京丹後」開催のお知らせ

- 木橋の活用及び維持管理に関する知見の共有、地域材の利用促進、丹後地域の魅力発信を目的としたイベントを開催します。
- 当日の取材についてよろしくお願いいたします。

1 イベントの目的

全国木橋サミットは、木橋の活用及び維持管理に関する知見の共有や地域PRを目的として、公益社団法人土木学会木材工学委員会委員の呼びかけにより、平成29年度から全国各地で毎年開催されています。

今回のサミットは、京丹後市内の金深（かなぶけ）木橋（林道奥寄線）の架替え工事（府営工事）の完成を契機として開催するものであり、木橋の維持管理技術の向上に加えて、地域材の利用促進と丹後地域の魅力発信を図ります。

2 日時・場所

日時：令和8年10月15日（木）13：30～17：15

令和8年10月16日（金）8：20～12：40

場所：KISSUIEN Stay & Food（京丹後市峰山町杉谷943）

現地視察（金深木橋、てんきてんき橋、立岩 ほか）

3 参加料

無料

4 内容 URL：<https://tbsummit.jpn.org>

1日目（10月15日）

- ・基調講演（福岡大学工学部教授 渡辺浩氏）
「森林・林業の視点から考える木橋の意義と可能性」
- ・話題提供
「京都府における森林・林業施策と木材の土木利用について」（京都府）
「金深木橋の整備経過と地域材供給について」（京都府森林組合連合会）
「京丹後市の地域資源と山陰海岸ジオパークについて」（京丹後市）
- ・ポスターセッション
「全国の木橋に関する技術情報及び取組事例」（全国の木橋管理自治体）

2日目（10月16日）

- ・現地視察（金深木橋、てんきてんき橋、立岩 ほか）



5 主催・共催・後援・協力

主 催：京都府、京丹後市、京都府森林組合連合会
共 催：公益社団法人土木学会木材工学委員会
後 援：一般社団法人木橋技術協会

【本報道発表に関するお問合せ】

丹後広域振興局農林商工部

森づくり振興課

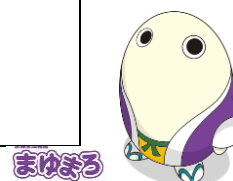
課長

阿部

TEL：0772-62-4317

係長

篠山



「全国木橋サミット 2026 in 京丹後」の開催概要

1 開催の趣旨等

全国木橋サミットは、木橋の活用及び維持管理に関する知見の共有や地域 PR を目的として、福岡大学の渡辺浩教授（公益社団法人土木学会木材工学委員会委員）の呼びかけにより、平成 29 年度から全国各地で毎年開催されているものです。

2 開催予定日

令和 8 年 10 月 15 日（木）・16 日（金）

3 開催場所

京丹後市内（KISSUIEN Stay & Food、かなぶけ きぼし金深木橋（京丹後市大宮町）ほか）

4 参加予定者

100 名程度（木橋に係る全国の大学等研究者、市町村担当者等）

5 運営体制

主催：京都府（木橋発注者）、京丹後市（林道（木橋）管理者）、京都府森林組合連合会（木材供給者）

共催：公益社団法人土木学会木材工学委員会（担当：木橋研究小委員会）

後援：一般社団法人木橋技術協会

6 主なプログラム

(1) 1 日目（10/15 午後）講演及び話題提供等

- ・開会挨拶
- ・基調講演（渡辺教授）、話題提供（府、京丹後市、京都府森林組合連合会）等
- ・次期開催地挨拶（和歌山県田辺市）
- ・閉会挨拶
- ・意見交換会

(2) 2 日目（10/16 午前）現地視察

- ・「金深木橋（林道木橋）」（京丹後市大宮町）
- ・「てんきてんき橋（歩道木橋）及び立岩」（京丹後市丹後町）

7 期待される効果

- ・木材の土木的利用に係る府、市町職員等の知識・技術向上
- ・地域材木材の利用推進（林業・木材産業振興）
- ・木橋維持管理技術の向上
- ・丹後地域の PR 強化

8 過去の開催地

回数	開催日	開催地	特徴など	参加者数
第1回	平成29年8月24日・25日	青森県 鶴田町	鶴の舞橋で開催	293名
第2回	平成30年9月14日・15日	福島県 会津若松市	歴史と夢まちづくりフォーラム第2部として開催	約200名
第3回	令和元年12月19日・20日	山口県 岩国市	錦帯橋の定期点検に合わせて開催	88名
第4回	令和4年11月1日・2日	石川県 加賀市	こおろぎ橋	66名
第5回	令和5年10月5日・6日	徳島県 三好市	祖谷のかずら橋	55名
第6回	令和7年1月13日・14日	山口県 岩国市	錦帯橋世界遺産セミナーと合同開催	110名
第7回	令和7年8月21日・22日	北海道 函館市	函館高専が主催、木橋研究発表等	54名



全国木橋サミット2026 in京丹後

2026/10/15.16

会場：KISSUIEN Stay&Food

(京都府京丹後市峰山町杉谷943)

プログラム

10/15 (木) 13:30~17:15

○基調講演 (受付12:30~)

「森林・林業の視点から考える木橋の意義と可能性」

福岡大学 教授 渡辺 浩

○話題提供

「京都府における森林・林業施策と木材の土木利用について」

京都府農林水産部 森の保全推進課 課長 中村 大地

かなふけきばし

「金深木橋の整備経過と地域材供給について」

京都府森林組合連合会 特命参与 高奥 信也

「京丹後市の地域資源と山陰海岸ジオパークについて」

京丹後市商工観光部観光振興課 主事 桑原 伸吾 ほか

○ポスターセッション

「全国の木橋の技術情報」(全国の木橋管理自治体)

10/16 (金) 8:20~12:40

○現地視察

かなふけきばし

金深木橋 (林道木橋)、てんきてんき橋 (歩道木橋)

立岩 (山陰海岸ジオパーク) 他



参加申込は
こちらから

お問い合わせ先

京都府丹後広域振興局農林商工部

森づくり振興課 TEL:0772-62-4317

主催：京都府、京丹後市、

京都府森林組合連合会

共催：公益社団法人土木学会木材工学委員会

後援：一般社団法人木橋技術協会